

日本産原産地証明書の記載要領

I. 一般的注意事項

1. 原産地証明書用紙

- ①広島商工会議所の所定用紙を使用。
- ②広島商工会議所に提出する控え1部もコピー用紙ではなく、所定用紙にて作成・提出。

2. 使用言語

- ①原則、英語での記載。ただし、荷印を除く。

3. 記載方法

- ①原産地証明書は典拠商業インボイスの内容の転記を原則とする。
- ②原産地証明書にはタイプ打ちまたはパソコンで印字。ただし、サインは直筆で記入。
- ③文字色は黒色または青色を使用。
- ④記載欄の枠外への印字、また直筆サインがはみ出さないように記載。

II. 原産地証明書の記載欄別記載要領

1. Exporter (輸出者)

- ①実際に輸出を行う会社名、住所、国名 (JAPAN) を必ず記載。
 - ・申請時に広島商工会議所に有効の貿易登録がされていること。
- ②「A社 on behalf of B社 (B社の代理であるA社)」での記載も可。
 - ・「貿易登録企業A社 (住所・Japan) on behalf of 海外企業B社 (住所・国名)」という記載の場合には、典拠資料としてB社からA社に宛てた原産地証明書取得についての「委任状」(コピー可) または、「契約書の写し」を添えて申請。ただし、社名から親子会社の関係にあることが分かる場合は提出不要。
 - ・日本国内にある企業間「A社 on behalf of B社」の記載は不可。

2. Consignee (荷受人)

- ①典拠商業インボイスに記載された海外の荷物を受けとる会社名、住所、国名を必ず記載。
 - ・インボイスにConsigneeが明示されている場合⇒インボイス上のConsignee名
 - ・インボイスにConsigneeが明示されていない場合⇒インボイス上の「Messers」「Buyer」「To order of～」等

3. No. and date of Invoice (インボイス番号とインボイス作成日)

- ①インボイスに番号がない場合は、「NIL」と記載。
- ②作成日が証明申請日 (9. 欄) より後のものは不可 (同日は可)。
- ③西暦、月、日が特定できるように記載。
 - ・数字だけの記載は不可。
 - ・西暦は省略不可。
 - ・月は英語表記で記載。

(例) 記載○…November, 10 2020

記載×…11. 10. '20

4. Country of Origin (原産国)

①日本産原産地証明書のため、JAPAN と記載。

5. Transport details (輸送手段詳細)

①輸送手段およびルートに記載。

※記入例は、**資料1**を参照。

②証明申請日が船積み後6ヵ月以内であること。ただし、6ヵ月超1年以内の場合は、理由書等の提出が必要。

6. Remarks (備考)

①原則、空欄。ただし、支払い条件、貿易条件等の信用状に関する事項であれば記載可。

※記載可能な事項の詳細は、**資料2**を参照。

7. Marks, numbers, number and kind of packages; description of goods (荷印、荷番号、梱包数と種類、商品名)

①Marks, numbers : 典拠商業インボイスに準拠して、梱包または容器等に表示してある荷印・荷番号を記載。

・荷印がない場合は、Unmarked、No mark、N/M、No number、N/N、NIL のいずれかを記載。

②number and kind of packages : 典拠商業インボイスと同一の梱包数と種類を記載。

・種類…carton, crate, box, pallet, bale, roll 等

③description of goods : HS コード6桁相当の一般的な商品名。ブランド名や商品コードのみの記載は不可。

8. Quantity (数量)

①典拠商業インボイスと同一の総数量と単位を記載。

・単位…pcs, set, units, kgs 等

②数量が不明確な記載(梱包の数量のみ、lot 等)は不可。

・具体的な数量が明らかでない場合は、重量を記載。

・重量を記載する場合は、Net Weight かGross Weight を必ず記載。

9. Declaration by the Exporter (輸出者宣誓)

①Date : 証明申請日を記載。西暦、月、日が特定できるように記載。

②Signature : 広島商工会議所に登録されているサイナーの直筆サインを記入。消せるボールペン使用不可。

③Name : 上記サイナーの広島商工会議所に登録されている英文氏名、役職を記載。

④証明申請日が、典拠商業インボイスの日付より前のものは不可(同日は可)。

10. Certification (商工会議所認証)

①広島商工会議所の認証欄のため、申請者による記載は不可。

②広島商工会議所の認証日付は証明した日付を記載。過去に遡った日付や未来の日付での認証は不可。

*Print ORIGINAL or COPY

必ず「ORIGINAL」または「COPY」と記載。ORIGINAL は3部まで可。発給部数は原則1件につき、5部以内。

【例1】 1部目 : ORIGINAL - 1 2部目 : ORIGINAL - 2 3部目 : ORIGINAL - 3 4部目以降 : COPY

【例2】 1部目 : ORIGINAL 2部目 : ORIGINAL 3部目 : ORIGINAL 4部目以降 : COPY

(典拠商業インボイス例)

Hiroshima Chamber Co., Ltd. - (1)
1-20-300, Motomachi, Naka-ku, Hiroshima, JAPAN

INVOICE

※()内の数字は次頁の原産地
証明書への記載該当欄を表す。

Messers: ABC Import Co., Ltd. 21st Fl., Center Building, 123 Main Road, Jakarta, 12345, Indonesia - (2)	Invoice No. HRSM-01234	Date November 10, 2020 - (3)		
	Payment: L/C at sight			
From: Hiroshima, Japan - (5)	To: Jakarta, Indonesia			
Shipped per: Ocean Bridge	Sailing on or about: November 15, 2020			
Marks&Nos.	Description	Quantity	Price	Amount
	<u>Spare Parts for Vehicles</u>	- (7)		
		- (8)		
ABC Jakarta C/No. 1-5 Made in JAPAN	Bolt Nut	5 pcs 1kgs (N/W)	USD150.00.-	USD750.00.-
	Cable	5 pcs 1kgs (N/W)	USD150.00.-	USD750.00.-
	Bearing	2sets 2kgs (N/W)	USD200.00.-	USD400.00.-
	Total:	10pcs 2sets 4kgs (N/W)		USD1,900.00.-
5 CARTONS				
*L/C NO. : 123456789 - (6)				
*Country of Origin : JAPAN - (4)				

Hiroshima Chamber Co., Ltd. - (9)

Taro Yamada

TARO YAMADA
President

(原産地証明書 作成例)

<p>1. Exporter (Name, address, country)</p> <p>Hiroshima Chamber Co., Ltd. 1-20-300, Motomachi, Naka-ku, Hiroshima, JAPAN (1)</p>	<p style="text-align: center;">CERTIFICATE OF ORIGIN</p> <p style="text-align: center;">issued by Hiroshima Chamber of Commerce and Industry Hiroshima, Japan</p>	
<p>2. Consignee (Name, address, country)</p> <p>ABC Import Co., Ltd. 21st Fl., Center Building, 123 Main Road, Jakarta, 12345, Indonesia (2)</p>	<p>*Print ORIGINAL or COPY</p> <p style="text-align: center;">ORIGINAL</p>	<p>3. No. and date invoice</p> <p style="text-align: center;">HRSM-01234 November 10, 2020 (3)</p>
<p>5. Transport details</p> <p>From Hiroshima, Japan To Jakarta, Indonesia By Sea On or about November 15, 2020 (5)</p>	<p>6. Remarks</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 原則、空欄 </div> <p style="text-align: right;">(6)</p>	
<p>7. Marks, number and kind of packages; description of goods</p> <p>ABC Spare Parts for Vehicles (7) Jakarta C/No. 1-5 Bolt Nut 5 pcs 1kgs (N/W) Made in JAPAN Cable 5 pcs 1kgs (N/W) Bearing 2sets 2kgs (N/W)</p> <hr/> <p style="text-align: right;">Total: 10 pcs 2sets 4kgs (N/W) (8)</p>		<p>8. Quantity</p>
<p>9. Declaration by the Exporter</p> <p>Place and Date: <u>Hiroshima</u>, <u>November 10, 2020</u></p> <p>(Signature)</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;"><i>Taro Yamada</i></p> <p>(name)</p> <p style="text-align: center;">Taro Yamada, President (9)</p>	<p>10. Certification</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px auto; width: 80%;"> 広島商工会議所 記入欄 </div> <p>Certificate No.</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px auto; width: 80%;"> 広島商工会議所 記入欄 </div>	

Transport details (輸送手段詳細)

原産地証明書5. 欄に記載する輸送手段は、次の①～④いずれかの形式で記載ください。

* 記載例 *

①	From [積出地、国名] to [仕向地、国名] via [経由地名] by [積載船(機)名] on or about [出航(予定)年月日]
②	From [積出地、国名] to [仕向地、国名] by [積載船(機)名]
③	From [積出地、国名] to [仕向地、国名] by vessel/air on or about [出航(予定)年月日]
④	From [積出地、国名] to [仕向地、国名] by vessel/air

* 積載船(機)名の記載例 *

船便	By vessel、sea、Sea freight、NYK LEO 42W12(船名、Voy.No. 等)
航空便	By air、Air cargo、Air freight、JL200(航空便名)
国際エクスプレスメール	By EMS
国際的規模の宅急便	By DHL、FedEx
複合輸送	By Sea and air (船便と航空便) By Sea and Train(船便と鉄道輸送) By Air and Truck(航空便と陸路輸送)

< 注意 >

※典拠商業インボイスには詳細な輸送手段（出航日、積載船(機)名等）の記載が必要。

※航空便の場合、貿易取引のスケジュールがタイトで、出航日がインボイスに記載されていないことも多いため、原産地証明書への出航日の記載は必須ではありません。

※積出地、仕向地は、地名を記載ください。

(例) 記載○…Hiroshima、Osaka、Tokyo

記載×…Hiroshima Sea port、Hiroshima Air port

Remarks (備考)

原産地証明書の 6. 欄は原則空欄ですが、日本の輸出者とその直接の契約者に係る以下の内容の記載が必要な場合は、この欄に記載できます。

記載可能な事項

Ⓐ	製造業者名と住所、国名
Ⓑ	End User の会社名と住所、国名 (仕向国と同一であること)
Ⓒ	Buyer (買主) の会社と住所、国名
Ⓓ	Cargo Consignee (現地の通関業者) の会社名と住所、国名
Ⓔ	支払条件に関する事項 (T/T、L/C at sight、D/A90 days after sight 等)
Ⓕ	貿易条件 (FOB「本船渡し」、CIF「運賃保険料込み渡し」等)
Ⓖ	信用状 (L/C) に関する事項 (L/C Number 1234 issued by HRSMCCI Bank dated October 1, 2020 等)
Ⓕ	Indent No. (委託買付け番号)
Ⓖ	Sales Note No. (売約書番号) (Contract Note、Contract Sheet、Sales Contract 等)
Ⓖ	Contract No. (契約番号)
Ⓖ	Order No. (注文番号)
Ⓖ	Import License No. (輸入承認番号)
Ⓖ	Proforma Invoice No. (仮送り状番号)
Ⓖ	Insurance Policy No. (保険証券番号)
Ⓖ	Purchase Order No. (買注文番号)
Ⓖ	Importer's code No. (税関に対して輸入者として登録している番号)
Ⓖ	Buyer's P/O No. (Buyer の注文番号)
Ⓖ	Notify party (着荷通知先)

<注意>

※欄内に記載しきれない場合、記載事項の最後に「*アスタリスク」を付し、7. 欄にも同様に「*」を付し、その後に続きを記載する。

※Ⓕの貿易条件 (例「FOB Hiroshima」) については、7. 欄への記載もできます。

※輸入者とその転売先との契約に関する事項は記載できません。

※宣誓文 (We certify～) の記載は認められません。